

平成23年6月22日
第7回大阪府アスベスト飛散防止対策セミナー
アスベスト分析等の現状と課題について

2

今回のポイント

- 8種類の繊維状物質を対象としたアスベスト判定方法
- 封じ込め作業における問題点について
- アスベスト気中測定における分散染色法と電子顕微鏡法の比較
- 現状の課題と問題点について



Nihonmizu-shori-Kogyo Co., Ltd.

11

アスベストの定義



Nihonmizu-shori-Kogyo Co., Ltd.

12

国際労働機関 (ILO)

世界保健機関 (WHO) 及び ILO

石棉障害予防規則



Nihonmizu-shori-Kogyo Co., Ltd.

28

「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」
(JIS A 1481改定2008版 平成20年/2008年6月20日制定)

6石棉対応分析基準

吹付けバーミキュライト分析方法

Nihonmizu-shori-Kogyo Co., Ltd.

43

封じ込め作業における問題点について

Nihonmizu-shori-Kogyo Co., Ltd.

60

現状の課題と問題点

分離発注の必要性

Nihonmizu-shori-Kogyo Co., Ltd.

分離発注の必要性

アスベスト除去工事現場における
 気中測定事例

分離発注の必要性

解体現場におけるアスベスト材料分析事例

現状の課題と問題点

外壁塗装に含まれるアスベスト

現状の課題と問題点

パーミキュライトの分析方法

現状の課題と問題点

セピオライトの分析方法

ご清聴ありがとうございました



日本水処理工業株式会社
 アスベスト分析 精度対策担当
 藤谷 社太郎